

問1 国際連合で1948年に採択された世界人権宣言が、その後の国際的な人権保障において果たした役割や背景についての説明として、最も適切なものはどれですか。 (2017年 岡山県公立入試 類似)

- | | | | |
|---|---|---|---|
| 1. アメリカ独立宣言の理念を否定し、社会主義的な権利を最優先する新しい基準を確立した | 2. 直接民主制をすべての加盟国に義務付けることで、個人の政治参加を法的に強制した | 3. 世界共通の人権の目標を掲げることで、その後に作られる法的拘束力のある国際条約の出発点となった | 4. 知る権利やプライバシーの権利を初めて定義し、インターネット上の権利保護を目的として採択された |
|---|---|---|---|

問2 東京大都市圏における人口動態をまとめたデータにおいて、千葉市の昼間人口比率は97.5であるのに対し、東京23区の数値は130.9となっています。東京23区でこのように数値が100を大幅に上回っている理由として、最も適切なものを選択してください。 (2017年 岡山県公立入試 類似)

- | | | | |
|--|---|--|--|
| 1. 都心部では観光客の受け入れ態勢が整っておらず、夜間になると多くの人が市外へ宿泊に移るため。 | 2. 千葉市に比べて東京23区の方が面積が広いため、統計上の人口密度が低く算出されるため。 | 3. 東京23区内では再開発によるタワーマンションの建設が進み、夜間の常住人口が急激に増加したため。 | 4. 都心部に職場や学校が集中し、千葉市のような周辺都市がベッドタウンとしての役割を担っているため。 |
|--|---|--|--|

問3 明治初期、政府が巨額の費用を投じて各地に「官営工場」を建設した主な目的として、最も適切な説明はどれですか。 (2015年 岡山県公立入試 類似)

- | | | | |
|---|--|---|--|
| 1. 重化学工業の技術を政府が独占し、すべての民間企業を国家の管理下に置くため | 2. 欧米の先進的な機械や技術を導入し、民間産業が近代化するための模範を示すため | 3. 江戸時代から続く伝統的な家内制手工業を保護し、外国製品の輸入を厳しく制限するため | 4. 海外からの投資を広く募ることで、江戸幕府が残した借金を返済するための利益を得るため |
|---|--|---|--|

問4 17億円を超える巨額の軍事費を投じた日露戦争の講和内容が、期待していたものより不利であるとして、1905年に東京で発生した大規模な暴動事件を何というか、次の中から選びなさい。 (2024年 岡山県公立入試 類似)

- | | | | |
|----------|--------|---------|-------------|
| 1. 血盟団事件 | 2. 米騒動 | 3. 大逆事件 | 4. 日比谷焼打ち事件 |
|----------|--------|---------|-------------|

問5 地方自治において、住民が「議会の解散」を求める際の仕組みと、その後の流れについての説明として適切なものはどれですか。 (2025年 岡山県公立入試 類似)

- | | | | |
|---|--|---|--|
| 1. 有権者の3分の1以上の署名を集めて選挙管理委員会に請求を行い、その後に行われる住民投票において過半数の賛成があれば、議会は解散する。 | 2. 特定の地域にのみ適用される「地方自治特別法」が国会で可決された際、住民投票を行わずに議会の解散させることができる。 | 3. 有権者の3分の1以上の署名を集めて監査委員に請求を行い、監査によって議会の運営が不適切であると認められた場合に限り、議会は解散する。 | 4. 有権者の50分の1以上の署名を集めて地方公共団体の長に請求を行い、議会がその請求を審議して出席議員の3分の2以上が賛成すれば、議会は解散する。 |
|---|--|---|--|

問6 日本の地方自治制度における首長と地方議会議員の直接選挙制に関連して、制度の仕組みを説明した文として正しいものを次の中から選びなさい。 (2022年 岡山県公立入試 類似)

- | | | | |
|---|---|---|---|
| 1. 首長と地方議会議員の選挙は必ず同時に行われなければならない、住民は同一の政党からそれぞれの候補者を選ぶことが義務付けられている。 | 2. 地方議会の議員が首長を互選で選出するため、首長は常に議会の支持を背景に強力な行政運営を行うことができる。 | 3. 首長と地方議会議員はどちらも住民から直接選ばれているため、首長は議会の解散権を持ち、議会は首長の不信任決議権を持つ。 | 4. 住民には首長を直接選ぶ権利はあるが、一度選出された首長を任期途中で辞めさせるよう求める権利（解職請求権）は認められていない。 |
|---|---|---|---|

問7 6世紀後半の飛鳥時代において、大陸から伝わった仏教の受容を積極的に進めた蘇我氏と、日本の伝統的な神を重んじてこれに反対し、最終的に軍事衝突の末に滅ぼされた有力な豪族はどこか。 (2025年 岡山県公立入試 類似)

- | | | | |
|--------|--------|--------|--------|
| 1. 大伴氏 | 2. 中臣氏 | 3. 山名氏 | 4. 物部氏 |
|--------|--------|--------|--------|

問8 1881年に板垣退助らが日本で最初の本格的な政党である自由党を結成するに至った、歴史的な背景や目的を説明したものとして最も適切なものを選びなさい。 (2026年 岡山県公立入試 類似)

- | | | | |
|---|---|--|--|
| 1. 内閣制度が創設されたことにより、民間から内閣総理大臣を輩出するための支持団体を作る必要があった。 | 2. 大日本帝国憲法が公布され、第1回衆議院議員総選挙で過半数を獲得するための選挙母体が必要になった。 | 3. 政府が10年後の国会開設を約束したため、議会政治の開始に備えて自らの政治的主張を組織的に展開しようとした。 | 4. 条約改正交渉を有利に進めるため、日本が近代的な民主国家であることを諸外国に示すための宣伝組織が必要だった。 |
|---|---|--|--|

問9 九州地方には阿蘇山や桜島といった火山が数多く存在します。これらの火山の地下にあるマグマの熱を利用し、発生した蒸気によってタービンを回して発電する方式の名称として正しいものを選択してください。 (2016年 岡山県公立入試 類似)

- | | | | |
|---------|---------|---------|---------|
| 1. 地熱発電 | 2. 火力発電 | 3. 水力発電 | 4. 風力発電 |
|---------|---------|---------|---------|

問10 地方自治において、住民が自らの意思を直接反映させるために認められている直接請求権のうち、地方公共団体のルールである条例を新しく作ったり、内容を変更・廃止したりすることを求める権利を何といいますか。 (2018年 岡山県公立入試 類似)

- | | | | |
|---------------------|--------------|------------|---------------|
| 1. 首長や議員の解職請求（リコール） | 2. 地方議会の解散請求 | 3. 事務の監査請求 | 4. 条例の制定・改廃請求 |
|---------------------|--------------|------------|---------------|

問11 原敬が組織した内閣の特徴やその構成について述べた文として、最も適切なものはどれですか。 (2025年 岡山県公立入試 類似)

- | | | | |
|--|---|-------------------------------------|--|
| 1. 米騒動を鎮圧するために、軍部が中心となって組織された超然内閣であった。 | 2. 五・一五事件によって首相が暗殺されるまで続いた、最後の大正デモクラシー期の内閣であった。 | 3. 日本で初めての政党内閣であり、大隈重信が憲政党を率いて組織した。 | 4. 立憲政友会を基盤とし、閣僚の多くを衆議院に議席を持つ政党員で構成した。 |
|--|---|-------------------------------------|--|

問12 日本国憲法が定める三権分立の相関関係において、最高裁判所長官の選定プロセスを通じた「内閣」と「天皇」の役割の違いを説明したものとして、適切なものはどれですか。 (2024年 岡山県公立入試 類似)

- | | | | |
|---|--------------------------------------|---|------------------------------------|
| 1. 国会が最高裁判所長官を指名し、内閣の助言と承認によって天皇が任命を行う。 | 2. 内閣が最高裁判所長官を指名し、その指名に基づいて天皇が任命を行う。 | 3. 内閣が最高裁判所長官を任命し、天皇はその報告を受けて国事行為として公表する。 | 4. 天皇が最高裁判所長官を指名し、内閣が実務上の任命手続きを行う。 |
|---|--------------------------------------|---|------------------------------------|

答え合わせ・解説

問1	答え 3 世界共通の人権の目標を掲げることで、その後には作られる法的拘束力のある国際条約の出発点となった	世界人権宣言は当初、道徳的な指針としての性格が強いものでしたが、この宣言の精神を具体化し、国々に守る義務を負わせるために「国際人権規約」などの条約が後に制定されました。人権を「各国の国内問題」として片付けるのではなく、国際社会全体で取り組むべき課題へと引き上げた点に大きな歴史的意義があります。
問2	答え 4 都心部に職場や学校が集中し、千葉市のような周辺都市がベッドタウンとしての役割を担っているため。	東京23区のような都市の中心部には、多くの職場（オフィス）や大学などの教育機関が集中しています。一方で、千葉市などの周辺都市は、都心へ通う人々の居住地（ベッドタウン）としての性格が強く、昼間は多くの住人が都心へ向けて移動します。その結果、流入超過となる東京23区の比率は100を超え、流出超過となる周辺都市の比率は100を下回る傾向にあります。
問3	答え 2 欧米の先進的な機械や技術を導入し、民間産業が近代化するための模範を示すため	当時の日本は、民間の資本や技術力がまだ低く、自力で大規模な近代工場を作るのが困難でした。そこで政府が自ら「模範」となる工場を運営することで、機械の使い方や組織的な生産方法を実演し、国内の産業全体を底上げしようとしていました。
問4	答え 4 日比谷焼打ち事件	ポーツマス条約の内容が公表されると、賠償金が得られないことなどに不満を持った人々が東京の日比谷公園に集まり、講和反対の国民大会を開きました。この集會に集まった群衆の一部が暴徒化し、警察署や政府系の新聞社、大臣官邸などを襲撃する大規模な騒乱へと発展しました。この事件は、戦争による負担を強いられてきた民衆の不満が、政府の外交姿勢に向けられた結果として知られています。
問5	答え 1 有権者の3分の1以上の署名を集めて選挙管理委員会に請求を行い、その後に行われる住民投票において過半数の賛成があれば、議会は解散する。	議会の解散請求（リコール）は、住民が直接その職を解くよう求める強力な権利であるため、成立には有権者の3分の1以上の署名が必要です。請求先は選挙管理委員会であり、有効な署名が集まれば、その是非を問うための住民投票が実施されます。この投票で過半数の賛成が得られた場合に、初めて議会在解散するという二段階の手続きを踏むのが特徴です。これは、間接民主制を補完する直接民主制的な仕組みとして重要な役割を果たしています。
問6	答え 3 首長と地方議会議員はどちらも住民から直接選ばれているため、首長は議会の解散権を持ち、議会は首長の不信任決議権を持つ。	住民による直接選挙で選ばれた首長（執行機関）と地方議会（議決機関）は、互いに独立した関係にあります。この二つの機関が対立した場合の調整機能として、首長には「議会の解散権」が、議会には首長に対する「不信任決議権」がそれぞれ認められており、一方が権力を濫用しないよう制度的な工夫がなされています。また、住民には署名を集めて首長の解職を求めるリコール（解職請求権）も認められています。
問7	答え 4 物部氏	古墳時代から飛鳥時代にかけて、政治の実権をめぐる有力な豪族の間で激しい争いが起こりました。仏教を新しい統治の道具として取り入れようとした蘇我氏に対し、軍事や刑罰を司り伝統を重んじた物部氏は強く反対しました。この対立は「崇仏論争」と呼ばれ、最終的に蘇我馬子が物部守屋を滅ぼしたことで、日本における仏教受容の流れが決定的となりました。
問8	答え 3 政府が10年後の国会開設を約束したため、議会政治の開始に備えて自らの政治的主張を組織的に展開しようとした。	明治十四年の政変により大隈重信が政府を追放された際、政府は民衆の不満を抑えるために1890年に国会を開くことを約束（国会開設の勅諭）しました。これにより、近い将来に議会が開かれることが確定したため、民権派は自分たちの意見を国政に反映させるための組織として、政党を立ち上げる必要に迫られました。
問9	答え 1 地熱発電	日本は環太平洋造山帯に位置するため、九州地方をはじめ全国に火山が多く分布しています。地熱発電は、火山の熱源に近い場所で地下水を蒸気に変え、その力で発電機を回す仕組みです。二酸化炭素の排出がほとんどない再生可能エネルギーとして、火山大国である日本の特性を活かした発電方法です。
問10	答え 4 条例の制定・改廃請求	地方自治法では、住民が直接政治に参加する仕組みとして直接請求権が認められています。条例の制定や改廃を求める場合は、有権者の50分の1以上の署名を集めて地方公共団体の長（首長）に対して請求を行います。請求を受けた首長は、必ず議会に議案として提出し、審議させなければなりません。
問11	答え 4 立憲政友会を基盤とし、閣僚の多くを衆議院に議席を持つ政党員で構成した。	それまでの藩閥出身者が交代で政権を担う仕組みとは異なり、選挙で選ばれた国民の代表が集まる衆議院の第一党を基盤とした点が画期的でした。これを「本格的な政党内閣」と呼び、大正デモクラシーの進展を象徴する出来事となりました。
問12	答え 2 内閣が最高裁判所長官を指名し、その指名に基づいて天皇が任命を行う。	憲法第6条により、天皇は「内閣の指名に基いて、最高裁判所の長官を任命する」と定められています。実質的に誰を長官にするかを決定する権限（指名権）は内閣にあり、天皇が行う任命は形式的・儀礼的な「国事行為」として位置づけられています。国会が指名を行うのは内閣総理大臣であり、最高裁判所長官と混同しないよう注意が必要です。